様式工1号

処分した廃棄物の種類と数量の記録（富田工場・令和8年度）

単位：トン

処分した年月	種類		数量
令和8年　4月	一般廃棄物	可燃ごみ	7,652.77
5月	一般廃棄物	可燃ごみ	9,209.49
6月	一般廃棄物	可燃ごみ	9,663.85
7月	一般廃棄物	可燃ごみ	10,429.98
8月	一般廃棄物	可燃ごみ	6,826.88
9月	一般廃棄物	可燃ごみ	4,568.41
10月	一般廃棄物	可燃ごみ	
11月	一般廃棄物	可燃ごみ	
12月	一般廃棄物	可燃ごみ	
令和9年　1月	一般廃棄物	可燃ごみ	
2月	一般廃棄物	可燃ごみ	
3月	一般廃棄物	可燃ごみ	
合計			48,351.38

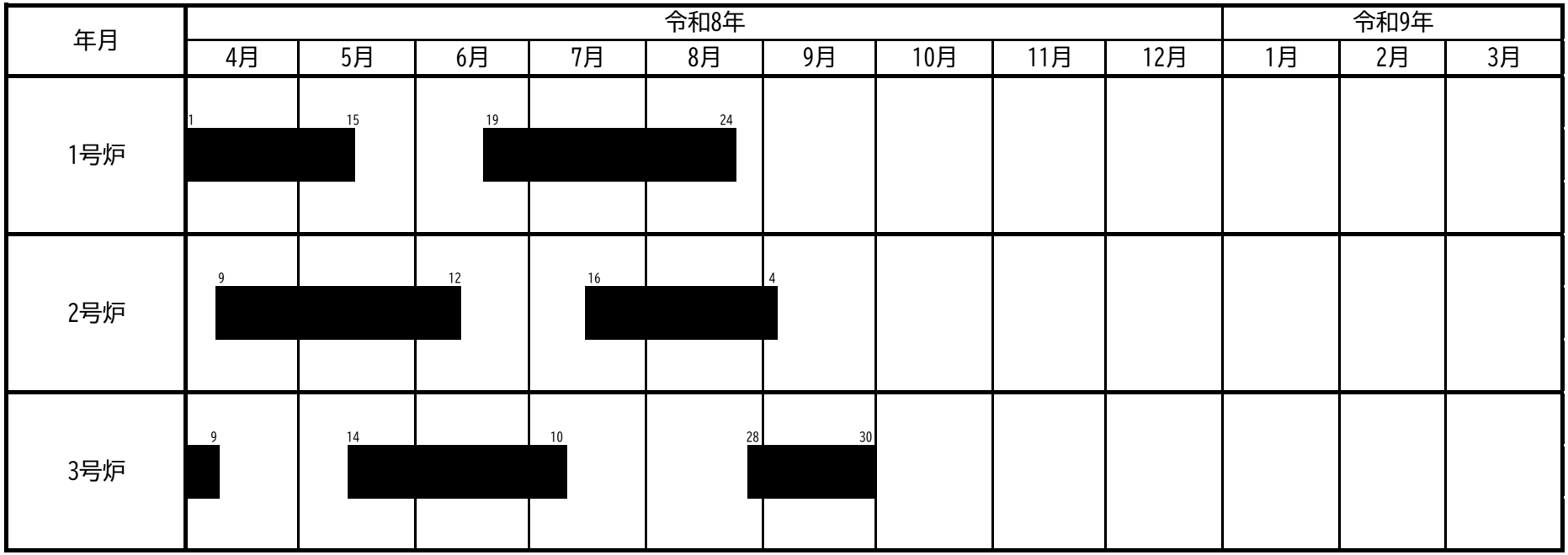
様式工2号

冷却設備と排ガス処理設備にたい積したばいじん除去の記録（富田工場・令和8年度）

冷却設備及び排ガス処理設備にたい積したばいじんの除去をおこなった年月日

冷却設備	運転日は払落しを実施。休炉時は内部清掃を実施。
排ガス処理設備	運転日は払落しを実施。休炉時は内部清掃を実施。

焼却炉運転実績



注）運転日

様式工3号

焼却施設ダイオキシン類の測定記録（富田工場・令和8年度）

									規制値	管理値
試料採取年月日			R8.7.3	R8.8.6						
測定結果が得られた年月日			R8.8.7	R8.9.11						
排ガス	測定炉		1号炉	2号炉						
	試料採取位置		煙突	煙突						
	ダイオキシン類	ng-TEQ/m^3	0.000016	0.00000051					0.1	0.05
	ばいじん	g/m^3	<0.001	<0.001					0.04	0.01
	酸素	%	6.5	5.6						
	一酸化炭素	ppm	3.5	5.3						30
	二酸化炭素	%	7.7	7.6						
放流水	試料採取位置		-	-						
	ダイオキシン類	pg-TEQ/L	-	-					10	
焼却灰	試料採取位置		灰冷却装置	灰冷却装置						
	ダイオキシン類	ng-TEQ/g	0.00014	0					3	
飛灰	試料採取位置		-	-						
	ダイオキシン類	ng-TEQ/g	-	-						
飛灰処理物	試料採取位置		養生コンベヤ	養生コンベア						
	ダイオキシン類	ng-TEQ/g	0.11	0.095					3	

備考：ダイオキシン類濃度は、WHO-TEF（2006）でもっとも毒性の強い2,3,7,8-四塩化ジベンゾパラジオキシンの量に換算した毒性等量(TEQ)で示す。
排ガス濃度（酸素濃度を除く）は、標準酸素濃度12%に換算した状態での濃度を示す。
一酸化炭素、二酸化炭素及び酸素濃度は、4時間平均値を示す。

様式工4号

焼却施設排ガスの測定記録（富田工場・令和8年度）

測定対象炉　　：１号炉
排ガス採取位置：煙突

排ガス採取年月日			R8.4.17	R8.7.9				規制値	管理値
測定結果の得られた年月日			R8.5.15	R8.8.7					
湿り排ガス量		m^3/h	41,020	40,260					
乾き排ガス量		m^3/h	29,120	28,590					
水分量		%	29.0	29.0					
排ガス温度		℃	205	206					
ばいじん		g/m^3	<0.002	<0.002				0.04	0.01
硫黄酸化物	量	m^3/h	0.14	0.14				7.840	
	濃度	ppm	2.9	3.1					10
窒素酸化物		ppm	16	16				250	25
塩化水素		mg/m^3	6	5				700	
		ppm	3.7	3.3					10
全水銀		$\mu g/m^3$	0.18	0.46				50	30
ガス状水銀		$\mu g/m^3$	0.18	0.46					
粒子状水銀		$\mu g/m^3$	<0.003	<0.003					
アンモニア		ppm	－	－					
一酸化炭素		ppm	3	6					30
二酸化炭素		%	7.4	7.6					
酸素		%	6.3	6.3					

測定対象炉　　：２号炉
排ガス採取位置：煙突

排ガス採取年月日			R8.5.21	R8.7.24				規制値	管理値
測定結果の得られた年月日			R8.6.23	R8.8.24					
湿り排ガス量		m^3/h	37,770	39,150					
乾き排ガス量		m^3/h	27,380	27,250					
水分量		%	27.5	30.4					
排ガス温度		℃	208	208					
ばいじん		g/m^3	<0.002	<0.002				0.04	0.01
硫黄酸化物	量	m^3/h	0.10	0.021				7.840	
	濃度	ppm	2.1	0.5					10
窒素酸化物		ppm	10	16				250	25
塩化水素		mg/m^3	3	<1				700	
		ppm	1.9	<0.5					10
全水銀		$\mu g/m^3$	0.12	0.040				50	30
ガス状水銀		$\mu g/m^3$	0.12	0.040					
粒子状水銀		$\mu g/m^3$	<0.003	<0.003					
アンモニア		ppm	－	－					
一酸化炭素		ppm	5	7					30
二酸化炭素		%	7.4	7.4					
酸素		%	5.7	5.3					

測定対象炉　　：３号炉
排ガス採取位置：煙突

排ガス採取年月日			R8.5.22	R8.7.8				規制値	管理値
測定結果の得られた年月日			R8.6.22	R8.8.7					
湿り排ガス量		m^3/h	37,090	38,740					
乾き排ガス量		m^3/h	26,340	27,600					
水分量		%	29.0	28.8					
排ガス温度		℃	208	209					
ばいじん		g/m^3	<0.002	<0.002				0.04	0.01
硫黄酸化物	量	m^3/h	0.19	0.15				7.840	
	濃度	ppm	4.4	3.4					10
窒素酸化物		ppm	17	15				250	25
塩化水素		mg/m^3	8	10				700	
		ppm	5.0	6.1					10
全水銀		$\mu g/m^3$	0.047	1.6				50	30
ガス状水銀		$\mu g/m^3$	0.047	1.6					
粒子状水銀		$\mu g/m^3$	<0.003	<0.003					
アンモニア		ppm	－	－					
一酸化炭素		ppm	3	4					30
二酸化炭素		%	7.5	7.7					
酸素		%	6.0	6.0					

備考：排ガス濃度（酸素濃度を除く）は、標準酸素濃度12%に換算した状態での濃度を示す。
　　一酸化炭素、二酸化炭素及び酸素濃度は、4時間平均値を示す。

様式工5号

焼却施設排水の測定記録（富田工場・令和8年4月～9月）

測定対象　　：放流水
試料採取位置：監視槽

試料採取年月日		R8.4.9	R8.5.14	R8.6.11	R8.7.9	R8.8.6		規制値
試料採取時間		10:27	10:27	10:50	11:15	10:30		
測定結果の得られた年月日		R8.5.21	R8.7.6	R8.7.21	R8.8.31	R8.9.11		
水素イオン濃度	－	7.6	7.5	7.7	7.7	7.7		5.0～9.0
生物化学的酸素要求量	mg/L	<0.5	<0.5	0.7	<0.5	<0.5		600
化学的酸素要求量	mg/L	42	18	5.4	6.4	2.7		
浮遊物質量	mg/L	<1	<1	<1	3	1		600
沃素消費量	mg/L	－	－	－	－	－		220
ﾉﾙﾏﾙﾍｷｻﾝ抽出物質含有量	mg/L	－	－	－	－	－		5鉱 30動植
銅含有量	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01		3
亜鉛含有量	mg/L	0.07	<0.01	<0.01	0.03	<0.01		2
クロム含有量	mg/L	－	－	－	－	－		2
フェノール類含有量	mg/L	－	－	－	－	－		5
溶解性鉄含有量	mg/L	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1		10
溶解性マンガン含有量	mg/L	－	－	－	－	－		10
ふっ素及びその化合物	mg/L	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.1		8
カドミウム及びその化合物	mg/L	－	－	－	－	－		0.03
シアン化合物	mg/L	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1		1
有機燐化合物	mg/L	－	－	－	－	－		1
鉛及びその化合物	mg/L	－	－	－	－	－		0.1
六価クロム化合物	mg/L	－	－	－	－	－		0.2
砒素及びその化合物	mg/L	－	－	－	－	－		0.1
水銀及びｱﾙｷﾙ水銀その他水銀化合物	mg/L	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005		0.005
アルキル水銀化合物	mg/L	－	－	－	－	－		検出されないこと
ポリ塩化ビフェニル	mg/L	－	－	－	－	－		0.003
大腸菌数	CFU/mL	0	0	0	0	0		
塩化物イオン	mg/L	2,900	1,200	960	1,600	1,500		
窒素含有量	mg/L	－	－	－	－	－		
燐含有量	mg/L	－	－	－	－	－		
トリクロロエチレン	mg/L	－	－	－	－	－		0.1
テトラクロロエチレン	mg/L	－	－	－	－	－		0.1
ジクロロメタン	mg/L	－	－	－	－	－		0.2
四塩化炭素	mg/L	－	－	－	－	－		0.02
1,2-ジクロロエタン	mg/L	－	－	－	－	－		0.04
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	－	－	－	－	－		1
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	－	－	－	－	－		0.4
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	－	－	－	－	－		3
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	－	－	－	－	－		0.06
1,3-ジクロロプロペン	mg/L	－	－	－	－	－		0.02
1,4-ジオキサン	mg/L	－	－	－	－	－		0.5
チウラム	mg/L	－	－	－	－	－		0.06
シマジン	mg/L	－	－	－	－	－		0.03
チオベンカルブ	mg/L	－	－	－	－	－		0.2
ベンゼン	mg/L	－	－	－	－	－		0.1
セレン及びその化合物	mg/L	－	－	－	－	－		0.1
ほう素及びその化合物	mg/L	<0.1	0.1	<0.1	0.3	0.4		10
亜硝酸化合物及び硝酸化合物	mg/L	－	－	－	－	－		
アンモニア及びアンモニウム化合物	mg/L	－	－	－	－	－		
電気伝導率	mS/m	1,100	440	440	620	520		
気　　温	℃	15.5	22.0	24.5	29.0	32.0		
水　　温	℃	21.8	25.1	26.6	30.9	31.0		45
色　　相	－	淡黄色	淡黄色	淡黄色	淡黄色	淡黄色		
臭　　気	－	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭		
透 視 度	度	>50	>50	>50	>50	>50		
簡 易 ｐＨ	－	8.0	7.5	7.9	7.9	7.5		

備考：ﾉﾙﾏﾙﾍｷｻﾝ抽出物質含有量の規制値について、［5鉱］とは鉱物油が5ppm、［30動植］とは動植物油が30ppmを示す。
当該期間において、放流水は工場内で全量再利用しています。

様式工6号

焼却施設焼却灰等の測定記録（富田工場・令和8年4月～9月）

測定対象　　：焼却灰

試料採取位置：灰冷却装置

試料採取年月日			R8.4.1	R8.5.7	R8.6.1	R8.7.1	R8.8.3		規制値
測定結果の得られた年月日			R8.5.7	R8.6.5	R8.7.6	R8.7.31	R8.9.8		
アルキル水銀化合物	溶出試験	mg/L	－	<0.0005	－	－	－		
	成分試験	mg/kg-乾	－	－	－	－	－		
水銀又はその化合物	溶出試験	mg/L	－	<0.0005	－	－	－		
	成分試験	mg/kg-乾	－	<0.01	－	－	<0.01		
カドミウム又はその化合物	溶出試験	mg/L	－	<0.005	－	－	－		
	成分試験	mg/kg-乾	－	1.9	－	－	1.3		
鉛又はその化合物	溶出試験	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.02		
	成分試験	mg/kg-乾	130	93	170	100	78		
有機燐化合物	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
	成分試験	mg/kg-乾	－	－	－	－	－		
六価クロム化合物	溶出試験	mg/L	－	<0.04	－	－	－		
クロム又はその化合物	成分試験	mg/kg-乾	－	150	－	－	250		
砒素又はその化合物	溶出試験	mg/L	－	<0.01	－	－	－		
	成分試験	mg/kg-乾	－	2.1	－	－	1.4		
シアン化合物	溶出試験	mg/L	－	<0.1	－	－	－		
	成分試験	mg/kg-乾	－	－	－	－	－		
ポリ塩化ビフェニル	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
	成分試験	mg/kg-乾	－	－	－	－	－		
銅又はその化合物	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
	成分試験	mg/kg-乾	－	－	－	－	－		
亜鉛又はその化合物	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
	成分試験	mg/kg-乾	－	－	－	－	－		
ニッケル又はその化合物	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
	成分試験	mg/kg-乾	－	－	－	－	－		
ふっ化物	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
	成分試験	mg/kg-乾	－	－	－	－	－		
ジクロロメタン	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
四塩化炭素	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
1,2-ジクロロエタン	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
1,1-ジクロロエチレン	溶出試験	mg/L	－	－	－	－			
シス-1,2-ジクロロエチレン	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
1,1,1-トリクロロエタン	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
1,1,2-トリクロロエタン	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
トリクロロエチレン	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
テトラクロロエチレン	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
1,3-ジクロロプロペン	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
1,4-ジオキサン	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
チウラム	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
シマジン	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
チオベンカルブ	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
ベンゼン	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
セレン又はその化合物	溶出試験	mg/L	－	<0.01	－	－	<0.01		
	成分試験	mg/kg-乾	－	<0.5	－	－	<0.5		
ほう素又はその化合物	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
熱灼減量		%	4.6	4.3	4.2	5.0	6.6		10
大型不燃物除去後の熱灼減量		%	5.7	5.3	5.0	6.0	7.7		
単位容積重量（乾ベース）		kg/m^3	950	1,100	1,200	1,100	1,100		
単位容積重量（湿ベース）		kg/m^3	1,100	1,300	1,300	1,200	1,100		
水分		%	27.1	23.9	18.9	25.7	24.2		
大型不燃物の割合		%	18.5	17.5	15.1	15.7	13.3		
検液の水素イオン濃度		—	12.4	12.0	11.9	12.0	12.0		
塩基度①		—	－	－	－	－	－		
SiO_2		%	－	－	－	－	－		
Al_2O_3		%	－	－	－	－	－		
MgO		%	－	－	－	－	－		
CaO		%	－	－	－	－	－		
塩基度②		—	－	－	－	－	－		

備考：大型不燃物とは、乾燥後の試料を孔眼寸法約10mmのふるいを用いてふるい、ふるい上に残った不燃物をいう。

塩基度① JIS R 5211により算出したもの $(Al_2O_3+MgO+CaO)/SiO_2$

塩基度② CaO/SiO_2

様式工6号

焼却施設焼却灰等の測定記録（富田工場・令和8年4月～9月）

測定対象　　：飛灰

試料採取位置：飛灰切出コンベヤ

試料採取年月日			R8.4.1	R8.5.1	R8.6.1	R8.7.1	R8.8.3		規制値
測定結果の得られた年月日			R8.5.7	R8.6.5	R8.7.6	R8.7.31	R8.9.8		
アルキル水銀化合物	溶出試験	mg/L	－	<0.0005	－	－	－		
	成分試験	mg/kg-乾	－	<0.01	－	－	－		
水銀又はその化合物	溶出試験	mg/L	－	<0.0005	－	－	－		
	成分試験	mg/kg-乾	2.7	4.0	5.5	5.7	1.8		
カドミウム又はその化合物	溶出試験	mg/L	－	<0.005	－	－	－		
	成分試験	mg/kg-乾	－	62	－	－	－		
鉛又はその化合物	溶出試験	mg/L	4.1	4.8	2.9	3.3	2.2		
	成分試験	mg/kg-乾	550	470	340	500	370		
有機燐化合物	溶出試験	mg/L	－	<0.1	－	－	－		
	成分試験	mg/kg-乾	－	－	－	－	－		
六価クロム化合物	溶出試験	mg/L	－	0.14	－	－	－		
クロム又はその化合物	成分試験	mg/kg-乾	－	130	－	－	－		
砒素又はその化合物	溶出試験	mg/L	－	<0.01	－	－	－		
	成分試験	mg/kg-乾	－	3.4	－	－	－		
シアン化合物	溶出試験	mg/L	－	<0.1	－	－	－		
	成分試験	mg/kg-乾	－	1.9	－	－	－		
ポリ塩化ビフェニル	溶出試験	mg/L	－	<0.0005	－	－	－		
	成分試験	mg/kg-乾	－	<0.01	－	－	－		
銅又はその化合物	溶出試験	mg/L	0.05	0.05	0.03	0.05	0.05		
	成分試験	mg/kg-乾	410	420	310	380	410		
亜鉛又はその化合物	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
	成分試験	mg/kg-乾	－	－	－	－	－		
ニッケル又はその化合物	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
	成分試験	mg/kg-乾	－	－	－	－	－		
ふっ化物	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
	成分試験	mg/kg-乾	－	－	－	－	－		
ジクロロメタン	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
四塩化炭素	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
1,2-ジクロロエタン	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
1,1-ジクロロエチレン	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
シス-1,2-ジクロロエチレン	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
1,1,1-トリクロロエタン	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
1,1,2-トリクロロエタン	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
トリクロロエチレン	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
テトラクロロエチレン	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
1,3-ジクロロプロペン	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
1,4-ジオキサン	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
チウラム	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
シマジン	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
チオベンカルブ	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
ベンゼン	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
セレン又はその化合物	溶出試験	mg/L	－	0.02	－	－	－		
	成分試験	mg/kg-乾	－	0.5	－	－	－		
ほう素又はその化合物	溶出試験	mg/L	－	<1	－	－	－		
熱灼減量		%	－	0.5	－	－	－		
大型不燃物除去後の熱灼減量		%	－	0.5	－	－	－		
単位容積重量（乾ベース）		kg/m^3	－	650	－	－	550		
単位容積重量（湿ベース）		kg/m^3	－	650	－	－	550		
水分		%	－	0.2	－	－	0.2		
大型不燃物の割合		%	－	<0.1	－	－	－		
検液の水素イオン濃度		—	－	12.5	－	－	－		
塩基度①		—	－	－	－	－	－		
SiO_2		%	－	－	－	－	－		
Al_2O_3		%	－	－	－	－	－		
MgO		%	－	－	－	－	－		
CaO		%	－	－	－	－	－		
塩基度②		—	－	－	－	－	－		

備考：大型不燃物とは、乾燥後の試料を孔眼寸法約10mmのふるいを用いてふるい、ふるい上に残った不燃物をいう。

塩基度① JIS R 5211により算出したもの $(Al_2O_3+MgO+CaO)/SiO_2$

塩基度② CaO/SiO_2

様式工6号

焼却施設焼却灰等の測定記録（富田工場・令和8年4月～9月）

測定対象　　：飛灰処理物

試料採取位置：養生コンベヤ

試料採取年月日			R8.4.1	R8.5.1	R8.6.1	R8.7.1	R8.8.3		規制値
測定結果の得られた年月日			R8.5.7	R8.6.5	R8.7.6	R8.7.31	R8.9.8		
アルキル水銀化合物	溶出試験	mg/L	－	<0.0005	－	－	<0.0005		検出されないこと
	成分試験	mg/kg-乾	－	－	－	－	－		
水銀又はその化合物	溶出試験	mg/L	－	<0.0005	－	－	<0.0005		0.005
	成分試験	mg/kg-乾	－	3.5	－	－	1.5		
カドミウム又はその化合物	溶出試験	mg/L	－	<0.005	－	－	<0.005		0.09
	成分試験	mg/kg-乾	－	62	－	－	35		
鉛又はその化合物	溶出試験	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01		0.3
	成分試験	mg/kg-乾	480	510	320	480	260		
有機燐化合物	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
	成分試験	mg/kg-乾	－	－	－	－	－		
六価クロム化合物	溶出試験	mg/L	－	<0.04	－	－	<0.04		1.5
クロム又はその化合物	成分試験	mg/kg-乾	－	89	－	－	230		
砒素又はその化合物	溶出試験	mg/L	－	<0.01	－	－	<0.01		0.3
	成分試験	mg/kg-乾	－	5.0	－	－	3.4		
シアン化合物	溶出試験	mg/L	－	<0.1	－	－	<0.1		
	成分試験	mg/kg-乾	－	－	－	－	－		
ポリ塩化ビフェニル	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
	成分試験	mg/kg-乾	－	－	－	－	－		
銅又はその化合物	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
	成分試験	mg/kg-乾	－	－	－	－	－		
亜鉛又はその化合物	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
	成分試験	mg/kg-乾	－	－	－	－	－		
ニッケル又はその化合物	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
	成分試験	mg/kg-乾	－	－	－	－	－		
ふっ化物	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
	成分試験	mg/kg-乾	－	－	－	－	－		
ジクロロメタン	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
四塩化炭素	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
1,2-ジクロロエタン	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
1,1-ジクロロエチレン	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
シス-1,2-ジクロロエチレン	溶出試験	mg/L	－	－	－	－			
1,1,1-トリクロロエタン	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
1,1,2-トリクロロエタン	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
トリクロロエチレン	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
テトラクロロエチレン	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
1,3-ジクロロプロペン	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
1,4-ジオキサン	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		0.5
チウラム	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
シマジン	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
チオベンカルブ	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
ベンゼン	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
セレン又はその化合物	溶出試験	mg/L	－	0.01	－	－	0.19		0.3
	成分試験	mg/kg-乾	－	0.9	－	－	7.5		
ほう素又はその化合物	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
熱灼減量		%	－	－	－	－	－		
大型不燃物除去後の熱灼減量		%	－	－	－	－	－		
単位容積重量（乾ベース）		kg/m^3	830	860	810	760	750		
単位容積重量（湿ベース）		kg/m^3	1,000	1,000	960	930	900		
水分		%	22.5	22.3	16.8	20.5	18.4		
大型不燃物の割合		%	－	－	－	－	－		
検液の水素イオン濃度		—	12.5	12.4	12.4	12.2	12.1		
塩基度①		—	－	－	－	－	－		
塩基度②		—	－	－	－	－	－		

備考：大型不燃物とは､乾燥後の試料を孔眼寸法約10㎜のふるいを用いてふるい、ふるい上に残った不燃物をいう。

塩基度① JIS R 5211により算出したもの $(Al_2O_3+MgO+CaO)/SiO_2$

塩基度② CaO/SiO_2